

2020年1月吉日

会 員 各 位

一般社団法人しあわせ推進会議
代表理事 会長 小川 雅弘

『高知県フューチャー・デザイン 2050』のご案内

拝 啓

新春の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜りまして、誠にありがとうございます。
さて、令和2年度通常総会にて活動の承認を得た『高知県フューチャー・デザイン 2050』につきまして、ご案内を申し上げます。

高知県は、新型コロナウイルス感染症対策、南海トラフ地震対策、少子・高齢化対策、産業の空洞化、そして何より、これらの問題に将来に渡って向き合い、社会を担っていく人材の育成や若年層の県外流出などの問題、あるいは産・官・学・金・民がそれぞれの分野で各自問題を抱えていて、個人やひとつの団体や企業や各市町村など、各自単体では解決できないものばかりである、と言われていています。また、それを実感している方も多いのではないのでしょうか。

そのため、設立趣意書の中にもあります通り、各人各様の“しあわせ”を希求する個人様、団体様である当会の会員様が集い、産・官・学・金・民がこれまでのような縦割りで個々に活動を行うのではなく、横断的につながったネットワークを構築し、それぞれが抱える問題や課題解決に向けて、ひとつに連携して取り組んでいくことが求められている時代になったのであろうと、当会は予測しております。

本年度、当会が目指していこうとしているのは、地域の“しあわせ”の向上と持続可能な社会・自然を未来に引き継いでいくこと、です。国の政策だけを頼りにするのではなく、高知県の個人・企業・行政機関と地域住民自らが立場や分野を超えて連携して考え、行動していくことで、真摯に『地域の未来の幸福度の向上と持続可能な社会の建設』を行っていただけるのではないかと感じております。

そのために、当会の会員様でもあります高知工科大学の西條辰義教授が提唱されている『フューチャー・デザイン』の手法を取り入れ、当会の中に『高知県フューチャー・デザイン 2050』を設置しました。

この新たに設置された機関において、当会の83個人・法人・団体

のメンバーを中心に、高知県下のその他の各団体・市町村・個人を加えて1つとなって、知恵と力を結集して、高知県のしあわせな未来を皆様とともにデザインして参りたいと存じます。

『フューチャー・デザイン』の手法を取り入れることで、参加者1人1人が2050年の仮想将来人になり、そこから2020年を振り返って、現世代が将来可能性を最も発揮できるような社会の仕組みをデザインしていきます。そして、持続可能な社会・自然と未来に引き継ぐことを高知の地域全体が描く共通の未来ビジョンとして当会が最後に取りまとめ、高知県の将来ビジョンの提言として発表します。

そして、それを基に、地域がまとまって様々な問題や課題に対応していきながら“しあわせ”というキーワードや価値観を軸に、世代や組織を超えた社会全体の“しあわせ”の増進に資する活動を展開していくことを令和2年度の事業活動として実施いたしますので、是非会員の皆様全員のご参画を宜しくお願い申し上げます。

なお、会員様に限らず、多くの方にご参画をいただきたいと存じます。興味のある方はどなたでも歓迎いたしますし、特に、団体様におかれましては、年間事業に一貫して参画していただける方（長期計画担当者様など）のご出席をお願い申し上げます。尚、原則、全6回を通じて、同一の方のご出席のご協力をお願いしたく申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2月20日（土）～7月17日（土）全6回
毎月第3土曜日午後2時～午後5時（受付開始1時30分）
※別添のスケジュール表を参照のこと
2. 場 所 ①会議室（リアル）会場
高知工科大 永国寺キャンパス地域連携棟4階多目的ホール
②Z o o m（ネット）会場
参加者の方に後日、URLをお伝えします。
3. 会 費 無料
4. その他 ご出欠のご都合につきましては別添にて1月29日（金）までに事務局あて、メールまたはFAXにて必ずご連絡をお願いいたします。